

地域子ども・子育て支援事業における「量 の見込み」「提供区域」の設定について

平成26年7月2日

呉市保健福祉審議会(児童専門部会)

量の見込みの基本的な考え方

★子ども・子育て支援法 第61条(市町村子ども・子育て支援事業計画)★

◆市町村子ども・子育て支援事業計画において定める事項(量の見込み関係)

- ① **教育・保育の量の見込み**並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及び実施時期
- ② **地域子ども・子育て支援事業の量の見込み**並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及び実施時期



内閣府より、平成26年1月20日「市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等のための手引き」(ニーズ調査票の『必須項目』を元に具体的な量の見込みを算出するための手引き)が示された

※国の手引きは、市町村子ども・子育て支援事業計画における量の見込みの標準的な算出方法を示すもの



量の見込みについては、市町村子ども・子育て支援事業計画を作成しようとするときにおける当該市町村に居住する子ども及びその保護者の地域子ども・子育て支援事業に該当する事業の利用状況及び利用希望把握調査等により把握する利用希望を踏まえて作成すること
《子ども・子育て支援法に基づく基本指針より》

アンケート結果からの具体的算出方法

★家庭類型の分類★

【家庭類型の種類】

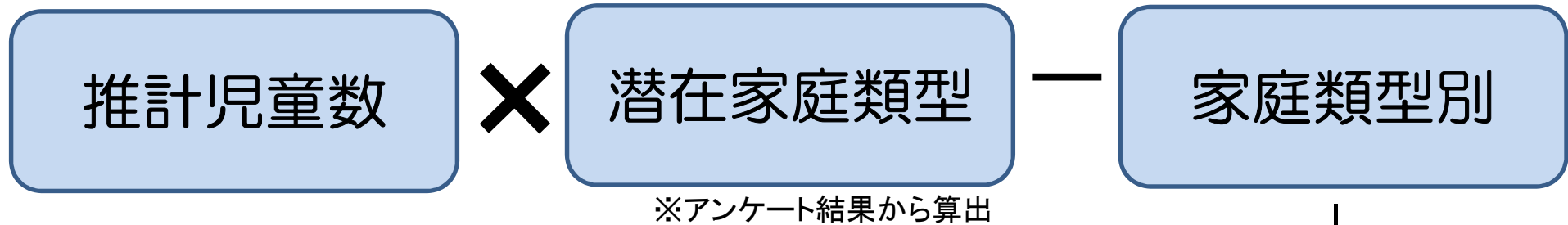
タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム (就労時間: 月120時間以上+下限時間~120時間の一部)
タイプC'	フルタイム×パートタイム (就労時間: 月下限時間未満+下限時間~120時間の一部)
タイプD	専業主婦(夫)
タイプE	パートタイム×パートタイム (就労時間: 双方が月120時間以上+下限時間~120時間の一部)
タイプE'	パートタイム×パートタイム (就労時間: いずれかが月下限時間未満+下限時間~120時間の一部)
タイプF	無業×無業

【クロス集計によるタイプBからFの設定】

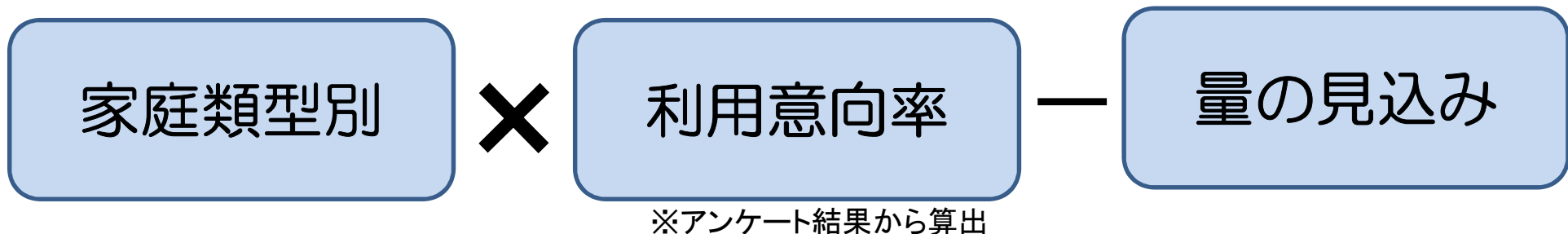
父親	母親	1. フルタイム就労 2. 育休・介護休暇中	3. パートタイム就労 4. 育休・介護休暇中			5. 現在までに就労していない 6. 就労したことがない
			120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休暇中		タイプB	タイプC	タイプC'	タイプD	
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休暇中	120時間以上	タイプC	タイプE	タイプE'		
	120時間未満 下限時間以上	タイプC'				
	下限時間未満					
5. 現在までに就労していない 6. 就労したことがない		タイプD			タイプF	

★「量の見込み」の標準的な算出方法★

作業① 推計児童数と潜在家庭類型をクロスし家庭類型別児童数を算出



作業② 家庭類型別児童数と利用意向率をクロスし、量の見込みを算出



各事業の「量の見込み」の算出対象となる類型

事業種別		算出対象となる家庭類型	算出根拠とした対象年齢
時間外保育事業(延長保育)		共働き家庭等 (タイプA・B・C・E)	0才から5才以下
放課後児童健全育成事業(放課後児童会)			5才児を対象
子育て短期支援事業(ショートステイ, トワイライトステイ)		全家庭	0才から5才以下
地域子育て支援拠点事業(ひろひろ・ば等)		全家庭	0才から2才のみ
一時預かり事業	幼稚園在園児対象	1号認定利用 (教育標準時間認定)	3才から5才以下
		2号認定利用 (保育認定)	
	在園児対象型を除く		全家庭
病児保育事業(病児・病後児保育)		共働き家庭等 (タイプA・B・C・E)	0才から5才以下
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)		全家庭	0才から5才以下

※地域子ども・子育て支援事業(13事業)のうち、ニーズ調査を基に算出する事業は上記7事業

※利用者支援, 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん), 養育支援訪問事業, 妊婦健康診査事業は、ニーズ調査の結果によらず、推計する

※「実費徴収に係る補足給付を行う事業」「多様な主体が参入することを促進するための事業」は量の見込みを算出しない事業

提供区域の設定の考え方

(1) 提供区域の設定に当たっての留意事項

地域子ども・子育て支援事業の提供区域は、「需給調整の判断基準」という要素がある「教育・保育の提供区域」と異なり、事業の性質や実施状況を踏まえ、「量の見込み」の算出の中で、個別に区分を検討する必要があります。

(2) 提供区域の設定範囲の広狭に関するメリットとデメリット

設定区分	メリット	デメリット
分割する区域が多い	<ul style="list-style-type: none">○一番、きめ細かい計画となる。○区域面積が狭いことから、居宅から施設等への移動が容易なため、利便性は高まる。	<ul style="list-style-type: none">○区域内において、施設整備等が必要なため、施設配置が非効率となり整備経費が多くかかる。○区域内における急速な需給の増減が生じた場合、弾力的な計画の運用がしづらい。
分割する区域が少ない	<ul style="list-style-type: none">○効率的な施設整備が計画的に行える○年度ごとの増減に対して、区域内で弾力的に運用しやすい。	<ul style="list-style-type: none">○区域が広範囲となるため、居宅からの移動距離が遠くなる場合も想定される。

(3) 提供区域設定の考え方の整理

- ①教育・保育施設を利用する事業については、教育・保育の提供区域と同様の区域設定をする。
- ②定員設定や特定施設での実施が必要と見込まれる事業については、事業内容に合わせて区域設定をする。
- ③訪問型の事業については、事業内容を把握しつつ、「全市」をひとつの区域として設定する。



NO.	事業名	提供区域	区域設定の理由
1	一時預かり事業	7ブロック (教育・保育と同様の区域設定)	教育・保育施設で実施される事業であることから、教育・保育事業を同じ、7ブロックに設定します
2	延長保育事業	7ブロック (教育・保育と同様の区域設定)	教育・保育施設で実施される事業であることから、教育・保育事業を同じ、7ブロックに設定します
3	病児・病後児保育事業	1ブロック(全市)	不定期に利用される事業であり、医療機関との連携を基本としているため、医療機関の実態にあわせた1ブロック(全市)に設定します
4	地域子育て支援拠点事業	7ブロック (教育・保育と同様の区域設定)	ひろば型(ひろひろ・ば, くれくれ・ば)やセンター型(保育所, 保育園)で実施されていることから、教育・保育事業と同じ、7ブロックに設定します
5	こんにちは赤ちゃん事業	1ブロック(全市)	訪問型の事業であり、細かな区域設定は事業の趣旨に馴染まないことから1ブロック(全市)に設定します
6	妊婦健康診査事業	1ブロック(全市)	医療機関の選択が可能であるため、細かな区域設定は事業の趣旨になじまないことから1ブロック(全市)に設定します
7	子育て短期支援事業 (ショートステイ, トワイライトステイ)	1ブロック(全市)	利用実態が全市的な広範囲で行われているため、1ブロック(全市)に設定します
8	ファミリー・サポート・センター事業	1ブロック(全市)	利用実態が全市的な広範囲で行われているため、1ブロック(全市)に設定します
9	養育支援訪問事業	1ブロック(全市)	関係機関や全市的な連携が必要であり、全市的な情報を基に迅速な対応が求められているため、1ブロック(全市)に設定します
10	放課後児童会健全育成事業	35ブロック(小学校区)	利用実態が、自らが通う小学校区を基本としているため、35ブロック(小学校区)とします
11	利用者支援事業		「利用者支援事業」「実費徴収に係る補足給付を行う事業」「多様な主体が参入することを促進するための事業」は、新規事業であるため、今後の国の審議状況を踏まえて検討します。
12	実費徴収に係る補足給付を行う事業		
13	多様な主体が参入することを促進するための事業		

事業種別	一時預かり事業				
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において幼稚園などで一時的に預る事業				
算定にあつての考え方	保育所、幼稚園ともに一時預かりの実績は、増加傾向にあり、ニーズ調査の結果から見込み量を算定した。				
実績	指標(実績)		公立・私立保育所における実施施設数, 利用児童数 幼稚園(預かり保育)における実施施設数, 利用児童数		
	年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度
	保育所	施設数	12箇所	13箇所	13箇所
		利用児童数	7,300人	8,428人	8,440人
	幼稚園	施設数	29箇所	29箇所	28箇所
		利用児童数	2,061人	1,986人	2,035人

提供区域	7ブロック
対象家庭類型	全家庭
対象年齢	0才～5才児

【量の見込み(暫定値)】(延べ人数)

	提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1号認定	天応・吉浦	74	74	73	73	71
	中央・宮原・警固屋	569	571	591	564	546
	音戸・倉橋	0	0	0	0	0
	阿賀・広・仁方・郷原	1,290	1,241	1,183	1,163	1,205
	川尻・安浦	550	526	481	455	447
	昭和	203	203	191	190	185
	安芸灘地区	0	0	0	0	0
	見込み量計(市全体)	2,686人	2,615人	2,519人	2,445人	2,454人
	提供量	2,035人	2,035人	2,035人	2,035人	2,035人
2号認定	天応・吉浦	282	288	289	287	278
	中央・宮原・警固屋	1,264	1,254	1,309	1,246	1,211
	音戸・倉橋	48	46	42	41	41
	阿賀・広・仁方・郷原	2,619	2,514	2,405	2,361	2,316
	川尻・安浦	656	644	590	576	561
	昭和	1,877	1,883	1,764	1,759	1,715
	安芸灘地区	30	8	10	3	5
	見込み量計(市全体)	6,776人	6,637人	6,409人	6,273人	6,127人
	提供量	6,331人	6,331人	6,331人	6,331人	6,331人
上記以外	天応・吉浦	46	48	49	48	45
	中央・宮原・警固屋	185	181	182	176	171
	音戸・倉橋	39	38	37	35	35
	阿賀・広・仁方・郷原	457	446	433	426	428
	川尻・安浦	88	109	107	103	100
	昭和	243	240	233	230	224
	安芸灘地区	1	0	0	0	0
	見込み量計(市全体)	1,059人	1,062人	1,041人	1,018人	1,003人
	提供量	1,411人	1,411人	1,411人	1,411人	1,411人

【算出方法】

1. 利用意向(1号認定)
 - ①利用意向率:
1号認定に該当すると考えられる子どもの不定期事業の利用希望割合 × 不定期事業を利用している幼稚園利用者の一時預かり又は幼稚園の預かり保育の利用割合
 - ②利用意向日数:
不定期事業の利用意向日数
2. 利用意向(2号認定)
 - ①利用意向率:1.0
 - ②利用意向回数:母親の就労日数
3. 利用意向(上記以外)
 - ①利用意向率:不定期事業を「利用したい」と回答した割合
 - ②利用意向日数:不定期事業を「利用したい」と回答した「平均日数」

※ 提供量(仮数値)
平成24年度の利用実績とした
保育所実施分のうち
その他の割合:16.7%

事業種別	延長保育事業			
事業概要	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日に認定時間(保育標準時間・保育短時間)を超えて、認定こども園、保育所で保育を実施する事業			
算定にあつての考え方	これまでに実績は、ほぼ横ばいとなっている。実績値と潜在的な利用希望を考慮し、ニーズ調査結果から見込み量を算定した。			
実績	指標(実績)	公立・私立保育所における実施施設数, 利用児童数		
	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	施設数	28箇所	29箇所	31箇所
	利用児童数	1, 175人	1, 095人	1, 151人
	提供区域	7ブロック		
	対象家庭類型	タイプA, B, C, E		
	対象年齢	0才～5才児		

【量の見込み(暫定値)】(延べ人数)

提供区域:区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
天応・吉浦	見込み量	150人	148人	148人	145人	139人
	提供量	341人	341人	388人	384人	370人
中央・宮原 ・警固屋	見込み量	299人	295人	295人	284人	280人
	提供量	1,497人	1,483人	1,521人	1,470人	1,441人
音戸・倉橋	見込み量	209人	202人	195人	191人	189人
	提供量	306人	293人	274人	270人	270人
阿賀・広・ 仁方・郷原	見込み量	698人	678人	657人	648人	639人
	提供量	2,284人	2,204人	2,139人	2,119人	2,110人
川尻・安浦	見込み量	231人	228人	221人	219人	212人
	提供量	440人	433人	414人	415人	404人
昭和	見込み量	335人	330人	320人	316人	309人
	提供量	842人	843人	810人	807人	790人
安芸灘	見込み量	15人	15人	15人	15人	15人
	提供量	44人	37人	33人	32人	34人
計(市全体)	見込み量	1,937人	1,896人	1,851人	1,818人	1,783人
	提供量	5,754人	5,634人	5,579人	5,497人	5,419人

【算出方法】

1. 利用意向
保育所等で実施される事業のうち、18時以降も利用を希望する者の割合

※ 提供量は、基本的には、保育を実施する施設に通う全児童数となる(教育・保育の見込み量から)

事業種別	病児・病後児保育事業			
事業概要	病児について、病院などにおいて付設された専用スペースで、看護師等が一時的に保育等を実施する事業			
算定にあつての考え方	実績値と潜在的な利用希望を考慮し、ニーズ調査結果と1人あたりの利用状況を考慮して見込み量を算定した。			
実績	指標(実績)	施設数, 延べ利用児童数		
	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	0才～5才児童数	10,944人	10,861人	10,750人
	施設数	2箇所	2箇所	2箇所
	延べ利用児童数	2,132人	2,545人	2,324人
	実利用児童数	915人	1,138人	1,113人
	1人当たりの平均利用日数	2.33日	2.24日	2.09日
	提供区域	1ブロック		
	対象家庭類型	F以外		
	対象年齢	0才～5才児		

【算出方法】 暫定数値

1. ニーズ量:
定期的な教育・保育事業を子どもの病気等で利用できなかったと回答した者のうち、当該事業を「利用した: 6.1%」及び「利用したい:35.4%」割合

2. 利用意向日数:
1人当たりの平均利用日数(実績の3年平均「2.22日」)

※見込み量=【ニーズ量×日数】

現有施設の状況(提供量)
2施設 定員7 稼働日数年280日
2箇所×7人×280日=3,920人
3,920人受入可能

見込み量からすると「3施設」程度確保が必要となる計算

【量の見込み(暫定値)】

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0才～5才推計児童数	10,425人	10,222人	10,001人	9,803人	9,612人
ニーズ量(41.5%) 【利用した・利用したい】	4,326人	4,242人	4,150人	4,068人	3,989人
施設数	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
補正後見込み量 【延べ利用児童数】	9,605人	9,417人	9,213人	9,031人	8,856人
提供量	3,920人	3,920人	3,920人	3,920人	3,920人
過不足	△5,685人	△5,497人	△5,293人	△5,111人	△4,936人

事業種別	地域子育て支援拠点事業				
事業概要	乳幼児及びその保護者が相互に交流を行う場所として開設し、子育てについての相談や各種情報の提供、助言その他の援助を行う事業				
算定にあつての考え方	地域子育て支援拠点事業については、現在、市内2カ所の子育て支援センターと7カ所の保育園(所)で実施している。推計児童数は減少傾向にあるが、利用実態は増加であるため、実績値とニーズ調査に基づく量の見込みを算定した。				
実績		指標(実績)	施設数, 利用児童数		
		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	ひろば型	施設数	2箇所	2箇所	2箇所
		利用児童数	47,808人	47,134人	52,290人
	センター型	施設数	6箇所	6箇所	6箇所
		利用児童数	574回・61,528人	521回・71,186人	577回・71,541人
	合計	利用児童数	109,336人	118,320人	123,831人

提供区域	7ブロック
対象家庭類型	全家庭類型
対象年齢	0才～2才児

【量の見込み(暫定値)】 延べ人数

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
天応・吉浦	4,644人	4,452人	4,224人	4,140人	4,044人
中央・宮原・警固屋	20,544人	20,064人	19,200人	18,828人	18,468人
音戸・倉橋	5,436人	5,460人	5,592人	5,460人	5,328人
阿賀・広・仁方・郷原	45,684人	45,636人	45,096人	44,172人	43,128人
川尻・安浦	8,880人	8,556人	8,772人	8,592人	8,388人
昭和	14,544人	14,160人	14,220人	13,920人	13,596人
安芸灘地区	132人	132人	180人	180人	168人
合計(市全体)	99,864人	98,464人	97,284人	95,292人	93,120人

【算出方法】
1. 利用意向
①利用意向率: 当該事業を利用している(利用したい)と回答した者の割合
②利用意向回数: ①の対象者の月当たりの平均利用回数
ニーズ量 = 利用意向 × 利用意向回数 (回/月) × 12か月

事業種別	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)				
事業概要	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や乳児及びその保護者の心身の状況、養育環境の把握を行う事業				
算定にあつての考え方	すべての乳児のいる家庭に訪問を実施するため、0歳児人口に訪問率を乗じて設定した				
実績	指標(実績)	訪問数、出生数			提供区域 1ブロック 対象家庭類型 全家庭類型 対象年齢 0才児
	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	出生数	1,867人	1,786人	1,720人	
	訪問率	94.1%	93.3%	94.9%	
	訪問数	1,758人	1,667人	1,632人	

【量の見込み(暫定値)】

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
出生数	1,650人	1,614人	1,585人	1,549人	1,504人
訪問率 (H22~24の平均値)	94.10%	94.10%	94.10%	94.10%	94.10%
訪問数	1,553人	1,519人	1,491人	1,458人	1,415人

【算出方法】

- 訪問率
出生数に対する訪問件数の割合
※94.10は出生数に対する訪問数の割合 (H22~H24の平均値)
- 訪問数
出生数 × 訪問率

事業種別	妊婦健康診査事業										
事業概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に応じた医学的検査を実施する事業										
算定にあつての考え方	人口推計による0歳児人口から妊婦数の見込みを算出し、妊婦1人あたりの健診回数を11.98回として、受診件数を算出										
実績	指標(実績)	妊婦健康診査延べ人数、母子健康手帳交付件数			<table border="1"> <tr> <td>提供区域</td> <td>1ブロック</td> </tr> <tr> <td>対象家庭類型</td> <td>全家庭類型</td> </tr> <tr> <td>対象年齢</td> <td>0才児</td> </tr> </table>	提供区域	1ブロック	対象家庭類型	全家庭類型	対象年齢	0才児
	提供区域	1ブロック									
	対象家庭類型	全家庭類型									
	対象年齢	0才児									
	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度							
母子健康手帳交付件数(届出者数)	1,910人	1,852人	1,779人								
出生数	1,867人	1,786人	1,720人								
1人あたりの平均健診回数	11.87	11.94	12.14								
妊婦健康診査延べ人数	22,671人	22,116人	21,604人								

【量の見込み(暫定値)】 ※妊婦健康診査延べ人数

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
母子健康手帳交付件数	1,696件	1,659件	1,629件	1,592件	1,546件
出生数	1,650人	1,614人	1,585人	1,549人	1,504人
(1人あたりの平均健診回数H22~24の平均値)	11.98回	11.98回	11.98回	11.98回	11.98回
妊婦健康診査延べ人数	20,318人	19,875人	19,515人	19,072人	18,521人

【算出方法】
1. 母子健康手帳交付件数 出生数×1.028 ※1.028は母子健康手帳交付件数(H22~H24の平均値)
2. 妊婦健康診査延べ人数 母子健康手帳交付件数×11.98 ※11.98は1人あたりの平均健診回数(H22~H24の平均値)

事業種別	子育て短期支援事業(ショートステイ, トワイライトステイ)										
事業概要	保護者の疾病等の理由により, 家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について, 児童養護施設等に入所させ, 必要な保護を行う事業(ショートステイ事業)及び夜間養護等事業(トワイライトステイ事業)。										
算定にあつての考え方	ショートステイについては, ニーズ調査結果に利用意向率と利用意向日数から見込量を算定した。 トワイライトステイについては, 実績値の増減率から見込量を算定した。										
実績	指標(実績)	短期入所(ショートステイ) 実利用人数, 延べ利用日数 短期入所(トワイライトステイ) 実利用人数, 延べ利用日数			<table border="1"> <tr> <td>提供区域</td> <td>1ブロック</td> </tr> <tr> <td>対象家庭類型</td> <td>全家庭類型</td> </tr> <tr> <td>対象年齢</td> <td>0才~就学児</td> </tr> </table>	提供区域	1ブロック	対象家庭類型	全家庭類型	対象年齢	0才~就学児
		提供区域	1ブロック								
	対象家庭類型	全家庭類型									
	対象年齢	0才~就学児									
	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度							
	ショートステイ	実利用人数	19人	10人		15人					
延べ利用日数		210日	30日	125日							
トワイライト	実利用人数	5人	7人	11人							
	延べ利用日数	250日	251日	218日							

【量の見込み(暫定値)】

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ショートステイ (延べ利用日数)	264日	257日	250日	241日	239日
トワイライトステイ (延べ利用日数)	204日	191日	179日	168日	157日

【算出方法】

- 利用意向
 - ①利用意向率: 泊まりがけ時の預け先として「ショートステイ」「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した者の割合
 - ②利用意向日数: ①の対象者の平均日数(年間)

事業種別	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)					
事業概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡・調整を行う事業。					
算定にあつての考え方	これまでに実績は、ほぼ横ばいとなっているため、実績の増減率により推計値を見込んだ。					
実績		指標(実績)	援助件数, 利用会員数, 協力会員数, 両方会員数			
		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
		援助件数	1,763件	1,945件	1,453件	
		利用(依頼)会員数	1,147人	1,221人	1,117人	
		協力(提供)会員数	413人	420人	352人	
	両方会員数	215人	214人	178人		
					提供区域	1ブロック
					対象家庭類型	全家庭類型
					対象年齢	0才～就学児

【量の見込み(暫定値)】

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
利用(依頼)会員数	1,105人	1,094人	1,083人	1,072人	1,060人

【算出方法】

1. 利用意向
①利用意向率: 当該事業を利用している(利用したい)と回答した者の割合
②利用意向回数: ①の対象者の年間平均利用日数

事業種別	養育支援訪問事業, 要保護児童等に対する支援に資する事業					
事業概要	養育支援が必要と認められる世帯に対し, 家事, 育児等の援助を行うことにより, 当該家庭の抱える養育上の諸問題の解決・軽減を図り, 家庭の養育力の育成及び向上を支援するために, 子育てヘルパーを派遣する事業					
算定にあつての考え方	これまでの実績等により推計値を見込んだ					
実績		指標(実績)	子育てヘルパー派遣事業			
		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	認定者数(実人数)		20人	28人	40人	提供区域
	認定者数(延べ人数)		51人	80人	95人	対象家庭類型
	利用日数		486日	609日	776日	対象年齢
						1ブロック
						全家庭類型
						0才～就学時

【量の見込み(暫定値)】

見込み項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
認定者数(実人数)	40人	40人	40人	40人	40人
認定者数(延べ人数)	100人	100人	100人	100人	100人
利用日数	800日	800日	800日	800日	800日

【算出方法】

認定者数: 過去3年のうち最も多い実人数をベースとし, 延べ人数と利用日数は, 増加率をもとに算定した

事業種別	養育支援訪問事業, 要保護児童等に対する支援に資する事業					
事業概要	児童虐待をはじめとして, 子どもをとりまく問題は, 複雑・多様化しており, 問題が深刻化する前の早期に発見し, 早期に支援していくことで家庭の安定を図るとともに, 地域におけるきめ細かな支援体制を整える事業 要保護児童対策地域協議会(代表者会議, 実務者会議, 個別ケース検討会議など)					
算定にあつての考え方	これまでの実績等により推計値を見込んだ					
実績		指標(実績)	児童家庭相談事業			
		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	個別ケース 検討会議	開催数	19回	50回	45回	提供区域
		児童数	36人	108人	81人	対象家庭類型
					対象年齢	
						1ブロック
						全家庭類型
						0才～就学時

【量の見込み(暫定値)】

見込み項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
開催数	50回	50回	50回	50回	50回
児童数	98人	98人	98人	98人	98人

【算出方法】

認定者数: 過去3年のうち最も多い実回数をベースとし, 児童数は1回毎の平均児童数を基に算定した

事業種別	放課後児童クラブ					
事業概要	保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学生の児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて児童の健全な育成をはかる事業					
算定にあつての考え方	これまでに実績を見ると利用者はほぼ横ばいである。ニーズ調査結果からの見込み量算定と、実績から増減率を考慮した見込量を算定した。					
実績		指標(実績)	施設数, 利用児童数			
		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	市全体	施設数	36箇所	36箇所	35箇所	提供区域
		利用児童数	1,896人	1,813人	1,843人	35ブロック
					対象家庭類型	
					タイプA, B, C, E	
					対象年齢	
					就学児	

【量の見込み(暫定値)】

提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市全体(低学年)	2,094人	2,138人	2,131人	2,120人	2,017人
市全体(高学年)	545人	523人	528人	529人	537人
合計(市全体)	2,639人	2,661人	2,659人	2,649人	2,613人

【算出方法】

1. 利用意向
 ①利用意向率:当該事業を利用したいと回答した者の割合
 (低学年)35児童会の利用状況を基に、18地区の見込量を35児童会に按分
 (高学年)H27~31の9歳~11歳の推計人口を基に、他の特例市の4~6年生の加入実績の割合で算出。低学年と同様に35児童会に按分した。
 ※加入実績:4年生17.1%, 5年生8.1%, 6年生4.8%

別紙

	地区	施設名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	中央	本通児童会	45	48	47	49	49
2	中央	港町児童会	79	83	83	86	86
3	中央	両城児童会	41	43	44	45	45
4	中央	呉中央児童会	207	217	218	225	225
5	中央	荘山田児童会	140	146	147	151	151
6	中央	明立児童会	79	83	83	86	86
7	中央	和庄児童会	81	85	85	88	88
8	中央	長迫児童会	53	55	55	57	57
9	吉浦	吉浦ふたば児童会	124	122	120	116	115
10	警固屋	警固屋児童会	29	31	31	31	29
11	阿賀	阿賀いずみ児童会	116	116	119	121	117
12	阿賀	原児童会	24	23	24	24	24
13	広	広みさか児童会	86	86	85	83	81
14	広	白岳すみれ児童会	206	205	204	201	194
15	広	横路バンビ児童会	213	212	212	207	201
16	広	広児童会	142	141	140	138	133
17	広	広南かもめ児童会	29	29	30	29	28
18	仁方	仁方あいじ児童会	62	64	67	62	56
19	宮原	宮原児童会	34	32	32	31	32
20	宮原	坪内児童会	44	41	41	39	41
21	天応	落走児童会	10	10	9	9	10
22	天応	天応わかば児童会	39	38	35	36	38
23	昭和	昭和西なかよし児童会	91	88	89	87	87
24	昭和	昭和中央ひかり児童会	103	102	102	100	100
25	昭和	昭和南ひまわり児童会	54	52	53	51	52
26	昭和	昭和北児童会	136	135	134	132	132
27	郷原	郷原児童会	65	64	62	57	52
28	安芸灘	蒲刈児童会	13	13	9	11	8
29	川尻	川尻児童会	77	78	76	78	76
30	音戸	波多見児童会	49	48	49	48	47
31	音戸	音戸児童会	38	37	37	37	36
32	倉橋	明德児童会	32	33	30	27	25
33	安浦	安登つくし児童会	24	25	27	26	28
34	安浦	内海児童会	63	64	69	69	71
35	安浦	三津口児童会	11	12	12	12	13
			2,639	2,661	2,659	2,649	2,613